

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 教育費の無償化に全力・防災対策に全力

### 教育費無償

これからの社会は人口減少となり、神奈川県・横浜市でも人口のピークを迎えて大都市圏さえも例外ではなく、国・県・市町村が多くの政策(少子化対策)を長期に渡りおこなってきました。

今年から教育環境が一変し、政府も教育に最も重要な政策に格上げし継続する政策となり、今後とも最も成長が認められる戦略と考え、もう一歩先を目指して最も必要がある時期、吸収力にたけ、伸び盛りの**義務教育(小学生・中学生)や高校生に教育費無償化**が絶対に必要不可欠であります。

2040年には大きな波が来ると言われている**団塊世代のジュニアが退職時期**となり、働く人が少なくなると同時に支えている人も少なく「**団塊世代のジュニアの退職時期まで**」あと20年となるように、**教育費無償化**にし活躍する場所を提供して世界に羽ばたいていく人材を育成し、日本の中心に発展する人材を育成する教育投資。その基盤となるのが**教育費無償化**です。

### 災害対策

東日本大震災から2019年3月11日で**8年経過**。洪水被害による浸水被害も多くなる一方で、神奈川県にあてはめれば県民、市民の命を守る使命感が湧き出します。

### 決意表明

いざ災害が起きたらいち早く情報収集を行い、市町村と連絡を密にし、**尊い命が奪われない様に気を配る必要があり対処するために全力疾走する所存です。**

## 教育費の無償化に全力・防災対策に全力



無所属

# 福井裕水

## 行政改革は県会から

鈴木たけしは、必要に応じて、国へも働きかけ、身を粉にして働きます。

### 待ったなし…行政改革

行政改革は県議会から

行政改革を進めていくうえで、まず議会在先し、抜本的な**議会の定数の削減**を考へるべきです。県議会の定数は105名。政令指定都市の合計が66名ですが、単純に一般市との比較で、県の関係が1/2ならば33名減としてもよいはず。

### いつまで通行料をとるのか…

横浜新道の無料化を

横浜新道は国道でありながら、一部は有料道路区間(通行料金320円)です。ネクスコ東日本、国土交通省とも協議を行ない、県と一体となり、**通行料金の値下げ**をさせ、**将来の無料化の実現**をめざします。

### 子どもからお年寄りまで

子どもの虐待と貧困をなくすために

児童虐待が急増し、尊い命が失われる悲劇が急増しています。かけがえのない**子どもたちの命と未来を守る**ための体制づくりを追求していきます。

高齢者・要介護者の見守り

高齢夫婦、一人暮らしのお年寄り等の**安全確保と健康維持**は大切なことです。ITを利用したの実現を追求していきます。

### 化石燃料から再生可能エネルギーへの転換を…

福島での原発事故から得たことは

2011年に福島第一原子力発電所事故が起きてしまいました。福島の方々の大変さを深刻に捉え、二度と繰り返してはけません。**再生可能エネルギーの積極的利用**を、先頭をきって追い求めます。

- 1955(昭和30)年生まれ 出生地:横浜市戸塚区。
- 鎌倉学園高校、国学院大学文学部卒。
- 自由民主党本部職員、衆議院議員秘書。
- 現在、一般社団法人顧問を務める。

地域のためみなさんと共に 自由党公認 神奈川県民社協会(推薦)



県会候補

# 鈴木たけし

## 泉区の「夢の選択肢」を増やす!

### ①子育て政策の推進

- 幼児教育の無償化、私学助成の充実、不妊治療支援、不育症への理解啓発
- 男性の風疹ワクチン接種への取組み

### ②人口増加を目指す

#### 住みやすい泉区の街づくり

- 交通網の整備による通勤・通学時間短縮、都市農業と共存する心に優しい街づくり、地域医療体制の充実、社会福祉に理解の深いスターバックスの誘致要望
- 花粉症対策として県西部のスギ、ヒノキを無花粉苗に植え替え奨励

### ③高齢者に優しい、障がい者にも優しい、社会福祉政策の実現

- 健康寿命延伸、バリアフリーの推進、障がいの有無にかかわらず共に生きる社会実現

### ④地産地消・都市農業の活用

- 都市農業支援、地産地消による物価安定、営農継続支援

### ⑤災害対策とスポーツ振興

- 河川の防災整備充実、深谷通信所跡地利用の推進(スポーツのできる公園、災害時には防災公園となるよう整備推進)



# 田中しんじ

39才

自民党公認

## チャレンジ神奈川21 ◆地域主権で泉区を元気に◆

## 政治への信頼を取り戻す!

## 地域に根ざした政策。将来に希望が持てる社会づくり。

### ■地域の特性を生かした環境整備

- 首都圏に立地する特性を生かした居住環境の向上を図る
- 交流幹線道路網の整備と相鉄いずみ野線の延伸に向けた取組
- 区内の半分を占める市街化調整区域を有効活用した計画的な開発
- 広大な深谷通信所跡地を生かしたスポーツ公園や多目的広場の整備

### ■持続可能な社会の実現

- 再生可能エネルギー等の導入と分散型電源の導入拡大
- 省エネルギーの促進とスマートコミュニティーの形成
- 地球温暖化対策の促進と環境に配慮した活動の促進

### ■医療・介護サービスの充実

- 県立がんセンターの機能強化とがん予防や早期発見の充実
- 医師の育成・確保・定着対策の推進と救急医療体制の整備
- 福祉コミュニティーづくりを担う人材の育成と定着
- 地域包括ケアシステムの構築と認知症対策などに対する支援

### ■子育て・教育に適した環境の整備

- 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援と母子保健の推進
- 仕事と子育てが両立できる環境の基盤整備と待機児童解消の取組
- 学童保育の充実と青少年が健全に育つ環境の整備
- 小中一貫教育校の導入に向けた取組の推進と国際化に対応した教育

### ■安全・安心のまちづくり

- 災害時の情報収集・提供体制の充実と地域における防災力の向上
- 帰宅困難者及び避難対策などの推進と災害後の復旧復興対策の取組
- 複雑・多様化する犯罪への対応とサイバー犯罪対策の推進
- 通学路における歩道の設置と現場実態と矛盾する信号機は是正

### プロフィール

【昭和47年6月18日生まれ46歳】平成7年、立正大学文学部卒業後、衆議院議員秘書、会社役員を経て、平成19年神奈川県議会議員初当選。以降、平成23年、平成27年と3期連続の当選を経て現在に至る。

### 私たちが応援します

- 連合神奈川会長/柏木教一
- 横浜地域連合議長/高橋卓也
- 前衆議院議員/水戸まさし
- 参議院議員/牧山ひろえ
- 衆議院議員/山崎 誠
- 横浜市議員/ふもと理恵



神奈川県議会議員(現職) 松本清46歳

# Matsumoto Shigeaki

無所属 立憲民主党 推薦

## 私たちが応援しています

- 衆議院議員 さかい学
- 参議院議員 島村大
- 内閣官房長官 菅義偉

### ◆プロフィール

横浜市泉区出身  
昭和54年12月13生まれ(39歳)  
●富士塚幼稚園・葛野小学校・汲沢中学校・県立光陵高校・法政大学 卒業 ●TBSの情報バラエティ番組 AD ●菅義偉内閣官房長官秘書 ●島村大参議院議員公設第一秘書 ●2015年 神奈川県議会議員初当選

### ◆現在

建設企業常任委員会委員 決算委員会委員  
経済産業特別委員会委員 自由民主党神奈川県連青年総局幹事長代行

### ◆家族

父・母・兄・妻・息子(1歳)

詳しくは